

【中津川市】<めざす姿> 「よりよいひとりだち」
 <方針> 生活・学習における基礎基本の習得とたくましい子の育成

<児童・家庭・地域>

- ・素直で明るい児童
- ・主体性の弱さ
- ・多様性理解の弱さ
- ・穏やかで落ち着いた家庭
- ・学校に協力的な地域

【学校の教育目標】

ふるさとを愛する子
～やさしく かしこく たくましく～

<学校の課題>

- ・円滑な学校運営の継続
- ・統合の良さが実感できる教育課程の工夫
- ・「学校が楽しい」意識の醸成
- ・4地域との適切な連携
- ・PTA 活動運営の定着

【令和6年度の重点】
「認め合う子を育てる」

【福岡小学校の4本柱】

100冊読書	チャレンジ運動	ぴかぴか掃除	にこにこ挨拶
読書の習慣化を図り、豊かな心をはぐくむ読書活動	運動の習慣化と調和のとれた体づくりをめざす朝運動	美しくする価値を知り、やりきる力を育てる掃除	人と人とのつながりを生み出す挨拶運動
方途 100冊達成者の表彰 月・水の朝活動 年3回の読書週間 図書委員会の活動	火・木の朝活動 年間計画に基付いた実施 (集団行動、ボール運動、持久走、縄跳び)チャレンジスポーツ in 岐阜に参加	ペア学年掃除 教師による見届け 新校舎の掃除の仕方を確立 機能的な掃除の工夫 美化委員会の活動	代表委員会による挨拶運動 人権週間の取組 ハッピー集会 活動前後の丁寧な挨拶、終末の感想交流

【1年間を通して全職員で共通理解して取り組むこと】

願う学校イメージ：「わくわくする学校」（期待・可能性・成長・その背景の努力や準備）

認め合いの令和6年度～ひとまわり大きな集団の中で、一人一人を輝かせる～：

- ・子どもに寄り添い、その子に必要な支援をする
- ・多様性を認め、自覚を高める（それをがんばる価値や必要性、成果の見届け）
- ・対話しながら学校をつくり高める（共通理解・共通行動）

統合の良さを生かした学校づくり：・ふるさと学習の充実（体験学習の終末には書く時間を設定）

- ・2人の担任が学年全児童を育成（互いに担任&副担任）
- ・教科の専科指導の推進
- ・中学校との連携強化（「あけぼのタイム」で人間関係力の育成）

【3委員会・3指導部会・4ブロック】

委員会[生徒指導・教育支援・研究推進]
 部会[生活・学習・健康安全]
 ブロック[特支・低・中・高]

【学校運営協議会（コミュニティ・スクール）】

- 保護者・地域と共につくる学校
- 中学校と合同の29（ふく）の日の実践
- コミュニティルームの活用

【福岡Way】

- ふるさとの魅力について自覚を高めるふるさと学習に力を入れます。
- 地域の声を聞き、地域と共に、地域を大切に子どもを育てます。
- 2学級2人の担任が、学年全体を見守ります。全職員が全児童に積極的に関わります。
- 中学校と連携し、小中9年間を見通した教育活動・歌声づくりに取り組みます。
- 教科の専科指導を効果的に行い、子どもが主役の授業づくりを進めます。
- 給食指導、食育を大切にします。
- どの子の成長もあきらめず、1ミリの成長を共に喜び合います。